

生涯スポーツ社会に向けて

横須賀市体育協会は、生涯スポーツ社会の実現に向けた取組みに力を入れ、様々な行事を企画し実施しています。

昨年は悪天候のため中止となりました「1万メートルプロムナード・ウォーク」を今年も開催します。第4回目を迎えます今回は、昨年の反省から悪天候の場合は翌日に順延することになりました。ヴェルニー公園をスタートしゴール地点の横須賀美術館までの約10kmのコースをはるかぜを受けながらのんびりと歩きます。完歩者には抽選で当たる賞品を多数ご用意してお待ちしています。また、お帰りの際は、ガイド付きクルージング（当日申込み。定員あり）をお楽しみいただけます。協会員の皆様、ご家族、ご近所などお誘いのうえ、奮ってご参加ください。なお、参加申込み方法には、「①往復はがきによる事前申込み」と「②当日現地申込み」の2通りの方法があります。詳しくは下記大会情報ホームページをご覧ください。

大会情報ホームページアドレス

<http://www.city.yokosuka.kanagawa.jp/sports/1man/>

横須賀

体協

ニ
ュ
ス
第 72 号

創立 昭和 10. 11. 3
創刊 昭和 58. 8. 1



3月20日（土）開催

1万メートルプロムナード・ウォーク

参加者募集！

悪天候の場合、翌日に順延

22日（月）まで

発行所
横須賀市小川町11番地
横須賀市教育委員会
生涯学習部スポーツ課内
編集発行人 横須賀市体育協会
竹内英明
印刷所 (有)セイキ印刷

新年のごあいさつ

会長 竹内 英明



平成22年を迎え謹んで新年のご挨拶を申し上げます。会員の皆様のご健康とご多幸を心からお祈り申し上げます。

昨年5月の役員改選により新体制でスタートしてからはや8ヶ月余が過ぎようとしています。昨年をふり返りますと会員の皆様に支えられて過ごしてきた年でありました。皆様のご尽力に対し厚く感謝申し上げます。

さて、4年に一度のスポーツ界の祭典、冬季五輪の開幕が間近となりました。今年はサッカーワールドカップ開催の年でもあります。日本代表選手の活躍が興奮と感動を運んでくれるものとなる

待に胸が膨らむ思いがいたします。

しかし明るい話題といえはスポーツに関する話題をくわいで、政治、経済をはじめ、環境や福祉に関する問題など将来への不安や現在への不満、閉塞感、慢性的ともいえる状況で日本の社会全体を覆い続けています。

こうした社会情勢にあるなか、今年一年、スポーツを通じて人々が健康で明るく豊かに暮らすことのできる社会の実現を目指して本市の体育振興と体育協会の興隆のため微力ながら尽くしていきたいと年頭にあたり決意を新たにしています。

協会員の皆様におかれましては、昨年に引き続きご支援・ご協力を賜りますようお願いいたします。

体育協会・種目協会の進む道

理事長 齋藤 幸次



今までの体育協会・種目協会の長い歴史の中でとかく競技力の向上及び競技普及、ジュニア発掘に力を注いでおりましたが、これからは今までの上に青少年の健全育成・安全、安心対策・市民への生涯スポーツの推進、更には財務面の充実に努めていく事が大切ではないでしょうか。

そして、体育協会としては四委員会の充実と種目協会への情報伝達の促進、研修・講演会等を企画し共に発展して行きたいと考えています。各種目協会におかれましても積極的に参加頂き活用を

お願いいたします。昨年10月の市民体育大会記念式典の際のバルセロナオリンピック水泳日本代表選手の三好智弘氏の講演会、先日の県立保健福祉大学教授 鈴木志保子氏によるスポーツ栄養学講習会、本年2月の東海大学教授 高妻容一氏によるメンタルトレーニング研修会など、競技に関する専門的知識の学習を進め、体づくりと共に安全にして冷静に戦う心の育成に向けていきたいものです。来年度も継続して講習会等を実施できればと考えております。



体育協会としてもホームページの運営に取組み市・県・種目協会とのアクセスが効率的に出来るよう努力して参ります。

総務委員長 田中靖和
平成21年度定期評議員会の決定を受け、様々な事業・行事も順調に行つてまいりました。これも各協会・連盟の真摯な取り組みの結果と感謝しております。

また、今年度の事業として1月27日(水)評議員新年会、医科学的検査、2月28日(日)メンタルトレーニング研修会、3月20日(土)第4回1万メートルプログラムナード・ウォークを持つてすべての事業を終了いたします。参加、協力のほどよろしくお願いいたします。

ジュニア選手の育成

平成11年度から毎年度実施している国体選手強化事業である「ジュニア選手のメデイカルチェック・体力測定」を、今年度も12月25日から実施しています。約70名の将来有望な選手を横浜市医学センターに派遣します。検査結果は個人情報のため、選手本人あてにのみ送付されるので、指導者は選手から情報を得て、今後の指導に役立てていただきますようお願いいたします。



まずは事務局にご連絡ください。

AEDをご活用ください

普及・強化・発展をめざして!

横須賀市陸上競技協会

<http://www.yrkk.net/>

横須賀ソフトボール協会

会長 山下 成美

事務局:〒239-0835
横須賀市佐原 3-16-24-201
中島 智
TEL/FAX:046-833-0642

第63回国民体育大会 主な結果

「トキめき新潟国体」 2009/09/26～10/6

(敬称略)

水 泳

少年女子A 自由形 50m・100m	選手	金子 栞	日本大学高等学校	50m 優勝(高校新) 100m 2位 400mリレー 2位
--------------------	----	------	----------	--------------------------------------

サッカー

少年男子	選手	熊谷 アンドリュー	横須賀学院高等学校	優勝
〃	選手	向吉 勝吾	横浜高等学校	

レスリング

少年男子	監督	勝目 力也	陸上自衛隊少年工科大学	
〃 フリースタイル66kg級	選手	山縣 良嗣	日本大学藤沢高等学校	5位
〃 フリースタイル96kg級	選手	辻 健大	陸上自衛隊少年工科大学	3位

自転車

少年男子 4km速度競走/ロードレース	選手	木下 智裕	関東学院六浦高等学校	4位
---------------------	----	-------	------------	----

ソフトボール

少年女子	選手	河野 よしみ	県立厚木商業高等学校	2位
〃	選手	西澤 菜緒	〃	

ライフル射撃

	監督	小室 美栄子	プラトンハウス	3位
--	----	--------	---------	----

カヌー

	監督	浦 博行	陸上自衛隊少年工科大学	
少年男子 カヌースプリント カナディアンシングル	選手	濱田 剛	〃	200m 6位 450m 3位
〃 カヌースプリント カナディアンペア	選手	猪尾 克己	〃	200m 8位 450m 5位
〃	選手	鹿間 聡一郎	〃	

アーチェリー

少年女子	選手	太田 早那実	市立横須賀総合高等学校	団体 8位
------	----	--------	-------------	-------

銃剣道

少年男子	監督	矢作 孝広	県立横浜修悠館高等学校	
〃	選手	松谷 和樹	〃	3位
〃	選手	桐山 勇輝	〃	
〃	選手	美濃 優樹	〃	

ゴルフ

女子	選手	木戸 侑来	日本大学高等学校	団体 4位
----	----	-------	----------	-------

三浦半島駅伝

横須賀市惜しくも2位3位平塚市に一步及ばず

高等学校等の部は昨年優勝の三浦学苑高校の4位が最高

第64回三浦半島県下駅伝競走大会が1月17日(日)に開催され、市町村対抗の部に12チーム(本市2)、高等学校等の部に9チームが参加し、三浦半島1周5区37.345kmを競いました。市町村対抗の部では平塚市Aチームが2連覇、横須賀市はAチームが2位、Bチームが3位と健闘しましたが、昨年の雪辱は果たせませんでした。高等学校等の部では今年から三浦半島(横三地区)以外の高校も出場す

るようになり、初参加の藤沢翔陵高校が大会新記録で優勝、横須賀勢は昨年優勝の三浦学苑高校の4位が最高順位でした。

【市町村対抗の部】

- 1位 平塚市A
1時間54分17秒
- 2位 横須賀市A
1時間54分39秒
- 3位 横須賀市B
1時間57分06秒
- 4位 平塚市B
1時間57分10秒
- 5位 茅ヶ崎市A
1時間57分42秒
- 6位 藤沢市A
2時間00分27秒

【高等学校等の部】

- 1位 藤沢翔陵高校
1時間53分31秒(大会新)
- 2位 鎌倉学園高校
1時間57分14秒(大会新)
- 3位 横浜高校
1時間59分32秒(大会新)

- 4位 三浦学苑高校
2時間02分14秒
- 5位 横須賀高校
2時間04分08秒
- 6位 少年工科学校
2時間04分59秒



市民駅伝

第64回市民駅伝競走大会が12月13日(日)に、くりはま花の国周辺道路の周回コースで開催されました。薄曇りの天候の中、好タイムでタスキをつな

ぎました。一般Aの部48チーム、一般Bの部10チーム、女子の部7チームの計65チームが出場し、チームワークと健脚を競いました。

【一般Aの部】

- 優勝 防衛大学校A
53分27秒
- 準優勝 三浦学苑高校男子A
54分04秒
- 第3位 横須賀連合
56分06秒

【一般Bの部】

- 優勝 お久しぶりです
1時間08分10秒
- 準優勝 横須賀しらとりランナーズA
1時間10分03秒
- 第3位 横須賀高校44期
1時間12分29秒

【女子の部】

- 優勝 三浦学苑高校女子A
1時間01分23秒
- 準優勝 チームわりばし
1時間07分31秒
- 第3位 防衛大学校 girls
1時間07分59秒



シーサイドマラソン

第34回よこすかシーサイドマラソン(横須賀青年会議所・横須賀市陸上

昨年10月12日(体育の日)に市内各体育会館などで「よこすかスポーツフェスタ2009」が開催され、

よこすかスポーツフェスタ2009開催



競技協会主催、日本陸連公認コース)が11月22日(日)に開催され、5,445名(5km 901名、10km 2,575名、ハーフ1,445名、1.8kmファミリー524名)が完走しました。



アスパイア体験クルーズ

大変な賑わいを見せていました。体育協会もこのイベントに参加し、「アスパイア体験クルーズ」、「スポーツ無料体験コーナー」(スポーツチャンバラ・太極拳・アーチェリー・ビームライフル)を各種目協会の皆様の協力のもと実施しました。



太極拳



スポーツチャンバラ



ビームライフル



アーチェリー

種目協会だより

ユニバーシアードから

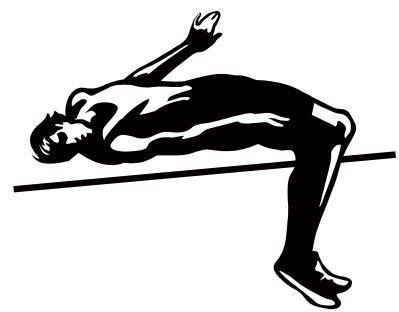
ロンドンを目指して

東海大学 4年

高張 広海

私は、7月にセルビア共和国のベオグラードで行われた、「学生のオリピック」ともいわれる第25回ユニバーシアードに参加させて頂きました。

今年も不入斗公園でのリニューアルオープン記念春季記録会をシーズンインとして、春先の選考競技会に照準を合わせるようにしました。そして、5月3日に行われた静岡国際では自己ベストの2m22で優勝することができ、代表となることができました。昨年の海



外遠征の経験をもとに、調整も順調であったので他の有力選手に注目の集まる中、自身の目標をメダル獲得と掲げました。

大会初日の7月6日に予選があり全体の5位で通過。そして3日目に決勝が行われました。結果は2m20で第5位となり、残念ながら目標達成とはなりませんでしたが、今回の挑戦は大いに今後に生かせると思います。

6月の教育実習中にお世話になった岩戸中の先

生方や横須賀の皆さんに感謝しつつ、来年のアジア大会、翌年の世界選手権、そしてロンドンオリンピックを目指して更に努力しようと考えます。

県弓道大会

三チームが予選通過

十一月二十九日(日)、全県より二百六チーム(一チーム五名)が参加した神奈川県弓道大会予選会が、県立武道館など三会場で開催されました。

一人四射、計二十射で十一人以上が予選通過となります。わが横須賀協会からは五チームが参加、B・Cチームは惜しくも敗退しましたが、Dチームが十二中で通過。Aチームに

いたっては初手から連続十三中。会場が拍手と歓声で大きくどよめきました。結果、計十五中で軽く通過。そして、Eチームも十二中で通過。

参加二百六チーム中予選を通過したのはたった二十二チーム。その中にわが横須賀協会のチームが三チームも入ったので

す。しかも、十五中で通過したチームは、わが横須賀協会のAチームのみ。これは快挙でした。さて、翌週十二月六日(日)の決勝大会は、県立武道館で行われました。

第二次予選でも、Aチームが十一中、Eチームが十五中、Dチームが十三中と健闘しました。Aチームは競射で敗退してしまいましたが、E・

D二チームが強豪八チームが挑む決勝トーナメント入りを果たしたのです。二チームが本戦入りしたのは横須賀協会のみです。これも快挙でした。

結果は、両チームとも惜しくも準決勝進出はなりませんでしたが、予選・二次予選での、わが横須賀協会チームの活躍が目立ちました。

ちなみに、今年の県弓道大会を制したのは大和市協会のAチームでした。

平成二十一年度もまた、協会員が大いに活躍した一年でした。

(広報担当 関口)



第一四回

全国女子相撲大会

仲秋の青天日、二十一年度の第一四回全国女子相撲大会が、富山県射水市新湊総合体育館で開催されました。県大会で優勝した小学生二名、中学生一名、小屋敷監督と共に元気に参加しました。

五年生の部 秋田理沙（池上小）、六年生の部 大橋瑠奈（光洋小）、中学生の部 香山芳美（久木中）で、各選手は強化練習の成果を充分発揮し健闘しました。

中学生の部 香山選手が、大津相撲教室より又、神奈川県で初めての優勝を果たすことが出来ました。

全国大会参加六年目にして、練習の成果が全国



レベルまで到達出来、これは連盟会員の日頃の熱心な稽古の結果と思いますが、又、側面から協力頂いた市体育協会に、心より感謝申し上げます。二十二年度も国技である相撲道の底辺の拡大と心、技、体を鍛える相撲教室のさらなる発展充実に、研鑽を積んでいきたいと思います。

かながわシニアスポーツフェスタ2009なぎなた大会に優勝して

横須賀なぎなた協会

スポーツ指導員

中川 偉子

演技競技、試合競技、共に横須賀勢が一位二位を占めた事は、本当にうれしい限りです。すばらしい指導者、仲間達に出会い、家族の理解があったこそと思います。私はなぎなたの稽古を通して、失う事のない宝物を沢山いただきました。感謝の心、人を敬う心、謙虚な心、稽古の後の至福の時間等々です。優勝は、長く続けて来た事と指導をして下さった先生方への答えが少し出せたかな、と思っています。これからも健康で楽しく素的な仲間達と、稽古を



続ける事が出来たら良いなあくと願っています。

◇演技競技

第一位

中山偉子・山崎幸子

第二位

前田康子・橋本由紀子

◇試合競技

第一位

前田康子

第二位

山崎幸子

横須賀市相撲連盟

会長：鶴野 文彦
理事長：岡 幸雄



TEL・FAX : 046-825-6113 (岡)

横須賀市弓道協会

会長：磯部 和久

事務局：関口 祐史 方

〒238 0316

横須賀市林2-2-16

TEL:046-857-3271



神奈川県体育功労者受賞

平成22年1月9日(土) 県庁本庁舎大会議場において、県体育功労者が県教育委員会から表彰された。本市関係の受賞者から次のとおり喜びの声をいただいた。

山岳活動を続けて

横須賀山岳協会

顧問 石川 誠



この度、栄えある神奈川県体育功労者を受賞し、身に余る光栄と感謝し、ご推薦いただきました関係者の皆様に心から御礼申し上げる次第です。

高校時代から登山活動を通じて来た私には、他のスポーツの様に輝かしい記録や賞賛に値する実績は何も持ち合わせておりません。ただ言えることは一途に山岳活動を続けてこれ

たこと、先輩諸氏のご指導、良き仲間にも恵まれたことと共に、多くの方々にご心配やご面倒をお掛けしながらも現在あることを思い感謝の念で一杯です。

登山は、より困難とより高きを目指す一つ一つの体験や、一つ高い目標に繋げてゆく様が、時には挫折する思いを奮い起こし、より良い人生を目指すことに相通じること強く感じています。

この度の受賞が私個人でなく登山界の発展と安全登山の普及の一助となり、微力ながら少しでも貢献することが出来ればと考えております。この度は本当に有難うございました。

柔道への想い

横須賀地区柔道協会

副会長 佐藤賢一



この度、受賞に際しましてご尽力下さいました神奈川県柔道連盟(会長 須坂春樹)の皆様から心からお礼申し上げます。

柔道との出逢いは六才の時、渡辺道場(故 渡辺利一郎 八段)に入門したのが始まりです。道場では、先輩の東京オリンピック軽量級候補選手、高橋 茂(県柔道副会長 横須賀地区柔道協会会長)の指導を受け、昭和43年開催、福井国体に出場。これが、本格的に柔道に打ち込む一歩となりました。

また、柔道県予選において、高橋先輩は、まだまだ現役で活躍できるに

もかわらず、小生に予選出場のチャンスを与えてくれました。このことは、柔道とは人づくりであり、人を育てることの大切さを先輩から学び得た経験でした。

そして、今後も柔道の教えである「心身の力を持って世の中のためになる人間にならなければならぬ」を実践していきたいと思えます。


この受賞を受け、柔道と出逢うことよって学び得た経験や精神を再度、心に刻み、横須賀地区柔道協会、市体育協会の更なる発展のため微力ながら尽力できるように精進致します。ありがとうございます。



横須賀野球協会

会長 嘉山 照正
顧問 上地 克明
理事長 菅原 勉

※ **野球を楽しもう!**



Let's go to the pool
さあ一緒に泳ぎましょう

横須賀水泳協会

会長 松井哲三

事務局 〒238-0311 横須賀市太田和 1-15-3-5
松井美紀 方 専用電話 090-3514-5944

